

肺機能検査

マウスピースをくわえた状態で呼吸をして頂き、肺から出入りする空気量などを調べます。
肺の柔軟性や気管支の状態を調べ、喘息やCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の有無を評価します。

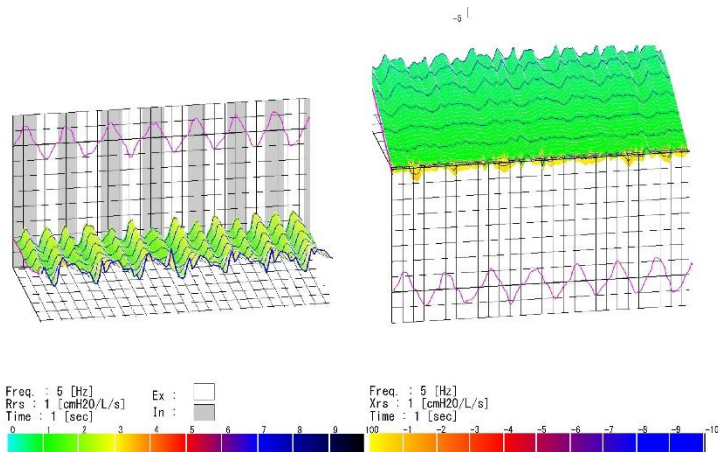
FeNO測定

呼吸に含まれるNO（一酸化窒素）の量を測定し、喘息の有無や治療薬の効果などを調べます。

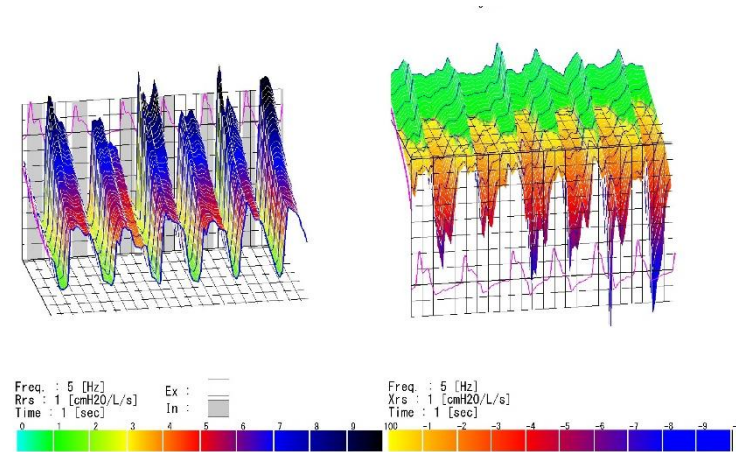


モストグラフ（呼吸抵抗）

マウスピースをくわえ、断続的に空気の振動を受けた状態で安静な呼吸をして頂きます。
周波数依存性や呼吸周期依存性を調べ気管支の狭さを評価し、喘息やCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の有無を評価します。



正常例



異常例(喘息合併COPD)